

疾患別治療待ち期間一覧

令和7年10月現在

診療科	対象疾患	治療内容	待ち期間	コメント
血液内科	悪性リンパ腫	化学療法	1週間以内	外来にて治療前検査を施行
	急性白血病	化学療法		受診時当日に入院になる場合もある
	多発性骨髄腫	化学療法		外来にて治療前検査を施行
膠原病リウマチ内科	関節リウマチ	注射（アクテムラ）	1週間	治療ガイドラインではB型肝炎と結核の除外が必要です。そのための1週間となります。
	全身性エリテマトーデス シェーングレン症候群 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症 成人発症スチル病 全身性強皮症	注射（リツキサン）		
		注射（アクテムラ）		
		注射（レミケード）		
		注射（ガンマグロブリン）	当日～数日以内	
		投薬（オフェブ）	1週間	肺の画像評価をした上で投薬を判断
		血漿交換療法	1～2週間	腎臓内科と連携
ACC	HIV感染症	抗HIV治療	1週間以内	初診から治療開始までの期間は状況により異なります。 即日治療開始も可能ですが、自立支援医療受給者証利用など公的手続きを希望する場合、自治体により異なりますが初診後3か月程度を要します。
		AIDSおよび関連疾患の治療	数日以内	
		一般感染症の治療	数日以内	
	血友病	出血時の止血管理	当日	
		血友病包括医療(定期補充療法、関節評価など)	1～2週間	
糖尿病内分泌代謝科	2型糖尿病	インスリン治療	なし	
	副腎腫瘍・副腎ホルモンの過剰症 (クッシング症候群・原発性アルドステロン症)	副腎静脈サンプリング	1～4週間	
		内分泌負荷試験検査（入院）	1週間	
	1型糖尿病	インスリンポンプ導入	1～4週間	
	褐色細胞腫	化学療法	1～4週間	
	パセドウ病	アイソトープ治療	2～8週間	
呼吸器内科	肺の悪性腫瘍	検査（経気管肺生検法）	1週間以内	
		化学療法	1週間以内	確定診断および諸検査実施後
		放射線療法	1週間以内	診断確定後
呼吸器外科	原発性肺癌、転移性肺腫瘍	手術	2～3週間	
	肺良性腫瘍			
	縦隔悪性腫瘍			
	縦隔良性腫瘍			
	胸壁腫瘍、胸膜腫瘍			
	気胸	数日		
	膿胸			
消化器内科	急性期疾患は適宜対応、転院搬送の受け入れなども対応します。			
	上部内視鏡検査		数日以内	
	下部内視鏡検査、ポリープ切除		1～2週間	
	早期食道がん：内視鏡治療		2～4週間	
	早期胃がん：内視鏡治療		2～4週間	
	早期大腸がん：内視鏡治療		2～4週間	
	肝臓がん：ラジオ波治療、血管内治療		2～4週間	
	消化器進行がん（大腸がん、胃がん、膵がん、胆道がん）：精密検査		数日以内	
	消化器進行がん（大腸がん、胃がん、膵がん、胆道がん、肝細胞癌）：化学療法		検査後1週間前後	
食道胃外科	食道癌	手術	2週間	初診から診断まで約1週間です
		化学療法	1週間	
		放射線治療		
	胃癌	手術	2週間	
		化学療法	1週間	
		放射線治療		
	胃良性腫瘍	手術	2週間	
肝胆膵外科	鼠径ヘルニア	手術	1～4週間	空き状況によります
	腹壁瘢痕ヘルニア、臍ヘルニア			
	胆のう結石症			
	胆のう炎	手術	当日～数日以内	全身状態・併存疾患によっては、点滴による治療をおこなって炎症を抑えてから待機的に手術をおこないます
		点滴注射	当日	
	原発性肝癌、転移性肝腫瘍	手術	2～3週間	
	消化管神経内分泌腫瘍、膵神経内分泌腫瘍	ルタテラ療法	3～4週間	空き状況によります
膵癌、膵腫瘍	手術	2週間前後	術前に化学療法を行う場合もあります	
慢性膵炎	手術（自家膵島移植）	3～4週間	臨床試験のため、術前検査と手続きに少しお時間を頂いております	

疾患別治療待ち期間一覧

令和7年10月現在

診療科	対象疾患	治療内容	待ち期間	コメント
大腸肛門外科	大腸癌(結腸癌および直腸癌)・大腸腫瘍	手術	2週間	急ぐ状況では最短で1週間程度
	腹膜偽粘液腫、腹膜播種	手術	セカンドオピニオン外来で相談	受診は医療連携室にご相談ください
	腸穿孔、腹膜炎、腹腔内膿瘍	手術	当日～1週間	
		点滴注射	当日～1週間	
	尖圭コンジローム	手術	2～3週間	
	痔核	手術	2～3週間	
	痔瘻	手術	2～3週間	
	虫垂炎	手術	1～2週間	緊急は即日対応します
		点滴注射	当日～1週間	
	腸閉塞	手術	当日～3週間	緊急は即日対応しますが全身状態および腸閉塞の原因によって違います
点滴注射		当日～1週間		
循環器内科	狭心症	検査（CAG）	1～2週間	緊急性があれば、当日
		検査（心筋シンチグラフィー）		
		手術（PCI）		緊急性があれば、当日
	不整脈	検査（電気生理学的検査）		
		手術（経皮的カテーテル心筋焼灼術）		
心臓血管外科	下肢静脈瘤	検査	1～2週間	
		手術（静脈血栓摘出術等）	1～3週間	
	慢性腎臓病	手術（内シャント増設術）	1～3週間	緊急性があれば、当日
	腹部大動脈瘤	検査	1～2週間	
		手術（ステントグラフト内挿術等）	1～3週間	緊急性があれば、当日
	大動脈解離	検査	当日	
		手術（ステントグラフト内挿術等）	当日	
腎臓内科	慢性腎臓病・末期腎不全	血液透析導入	1週間以内	
		経皮的腎生検	1～2週間	
		ブラッドアクセス作成	1～3週間	
		腹膜透析カテーテル挿入	2～3週間	
	ネフローゼ症候群 顕微鏡的多発血管炎	注射（ステロイド）	1週間以内	治療前には、腎生検が必要となることが多いです。
		注射（リツキサン）		
	急性腎盂腎炎	抗菌薬	当日～1週間以内	
	各種免疫関連疾患	血液浄化療法（アフエリシス）	1～2週間	
泌尿器科	前立腺癌	前立腺針生検法	4週間	緊急性が高い場合は迅速に対応
		手術	6～8週間	
	尿管結石症	手術	4週間	
	膀胱癌			
	腎癌	手術	6～8週間	
	尿管癌			
副腎腫瘍・副腎腺腫				
脳神経内科	脳梗塞	検査（脳MRI等）	1～2週間	緊急性があれば、当日
		投薬	緊急性があれば当日	
	てんかん	検査（脳波検査等）	1～2週間	
		投薬（抗てんかん薬）	緊急性があれば当日	
	髄膜炎、脳炎等	検査（髄液検査等）	緊急性があれば当日	
脳神経外科	未破裂脳動脈瘤	検査（頭部CT,MRI,Angio等）	1～2週間	緊急性があれば、当日
		手術	2～4週間	
	頸動脈狭窄症	検査（頭部CT,MRI,Angio等）	1～2週間	
		手術	2～4週間	
	脳腫瘍	検査（頭部CT,MRI等）	1～2週間	
		手術	2～4週間	
小児科	食物アレルギー	負荷試験	1～2週間	
乳腺センター 乳腺・腫瘍内科	乳がん	薬物療法	1～2週間	原則として病理標本の確認が必要です。他院で手術を受けた方は可能な限り手術標本のプレパラートを持参ください。 治療のタイミングは病状に応じて対応します。
	原発不明がん・肉腫	薬物療法	1～3週間	緊急性が高い場合は迅速に対応しております
乳腺センター 乳腺内分泌外科	乳がん	手術	5～6週間 (初回受診からの待機期間)	初診時に診断の根拠となった資料があるとよりスムーズなご案内が可能となります
整形外科	骨折・脱臼	手術（骨折観血の手術）	1週間	
		手術（骨内異物除去術）	2週間	
		手術（骨折経皮的鋼線刺入固定術）	1週間以内	

疾患別治療待ち期間一覧

令和7年10月現在

診療科	対象疾患	治療内容	待ち期間	コメント
関節外科	股関節骨頭壊死・股関節症・膝関節症	手術（人工関節置換術）	3週間	
	関節リウマチ	手術（人工関節置換術）	3週間	
	半月板損傷・膝関節内遊離体	手術（関節滑膜切除術等）	2週間	
脊椎外科	腰部脊柱管狭窄症	手術（内視鏡下椎弓形成術、内視鏡下椎弓切除術等）	1～2週間	緊急性が高い場合は別途対応します
		手術（脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術）		
	腰椎椎間板ヘルニア	手術（内視鏡下椎間板摘出（切除）術）		
	胸椎圧迫骨折・腰椎圧迫骨折	手術（脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術）		
		手術（経皮的椎体形成術）		
	頸椎頸髄損傷・頸椎症性脊髄症	手術（脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術）		
皮膚科	蜂巣炎	入院・点滴注射	当日	空床があれば随時緊急入院可能
	帯状疱疹	入院・点滴注射	当日	空床があれば随時緊急入院可能
	基底細胞癌	手術	当日～2週間以内	必要麻酔の種類により変わります
	尋常性天疱瘡・水疱性類天疱瘡	入院・投薬	当日	空床があれば随時緊急入院可能
形成外科	リンパ浮腫・象皮症	リンパ管細静脈吻合（LVA）、 血管柄付きリンパ節移植（LNT）リンパ管移植（LIFT）など	約半年（キャンセルあれば より早期も可）	初診予約・検査でさらに数か月要、手術適応ない場合は他院へ紹介も
	切断損傷（切断指、陰茎切断など）	再接着術	数時間	手術室状況による。病態により応需不可の可能性あり
	組織欠損（指欠損、陰茎欠損など）	自家遊離複合組織移植（足趾移植、知覚皮弁移植など）	約半年（キャンセルあれば より早期も可）	初診予約・検査でさらに数週間要
	瘢痕拘縮	瘢痕拘縮形成、遊離皮弁移植術など		
	有痛性神経腫	血管柄付き神経移植、知覚皮弁移植など		
婦人科	子宮筋腫・壁内子宮平滑筋腫	手術	1～6ヶ月	手術前の薬物療法により調整可能
	卵巣のう腫・卵巣腫瘍	手術	1～2ヶ月	
	子宮腺筋症・卵巣子宮内膜症のう胞	手術	1～3ヶ月	手術前の薬物療法により調整可能
	卵管癌・卵巣癌	化学療法	1週間	
		手術	1ヶ月	緊急含め病状に応じて対応可能 ※期間は前後する可能性有
	急性骨盤腹膜炎	抗菌薬	当日	
	卵管妊娠	手術	当日～数日以内	
	子宮内膜ポリープ	手術	1～2ヶ月	
	子宮体癌・子宮頸癌	化学療法	1週間	
		放射線治療	1～2週間	緊急含め病状に応じて対応可能
		手術	1ヶ月	緊急含め病状に応じて対応可能 ※期間は前後する可能性有
眼科	白内障・緑内障	手術（緑内障手術・流出路再建）	2～3週間	日帰り手術
		手術（水晶体再建術）		
	網膜剥離	手術（硝子体手術）	1週間以内	